



Special Olympics

Nippon
Toyama

No.18
2006/11/6

ハートフル・ニュース

発行 : スペシャルオリンピックス日本・富山

会長 : 山口 昌広

URL <http://www.son-toyama.jp/>

事務局 : 〒939-8208 富山市布瀬町南2丁目10-14

TEL : 076-400-7736 (FAX 兼用) Email : info@son-toyama.jp

スペシャルオリンピックスは、知的発達障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。SO では、これらのスポーツ活動に参加する知的発達障がいのある人たちをアスリートと呼び、多くのボランティアやアスリートのファミリーと一緒に活動を支えています。ここ富山でも SO が活動しています。現在延べ約 110 名のアスリート会員が5つの競技種目に取り組んでいます。



9月3日、富山国際会議場隣接で開催された、映画「ビリーブ」上映会で主催者のパイロットクラブ様と

■今季のエッセイ

★スペシャルオリンピックス、広がる

スペシャルオリンピックスのお手伝いをするようになって、早いもので2年余りが経ちました。一昨年には冬季世界大会・長野のトーチランが、昨年11月には認証式が行われ、SON・富山は念願の地区組織となりました。この間、アスリートのみなさんをはじめボランティアやファミリーと一緒に多くの行事を行い、富山でも SO の活動が多くの県民の皆さんに認知されてきていると実感しています。

先日、長野大会を知的障がいのあるクルーが記録する様子を追ったドキュメンタリー映画「ビリーブ」を観て、メンバーの情熱に感動しました。また、スペシャルオリンピックスは、アスリート一人ひとり

顧問 五十嵐 務(富山県議会議員)

が自分の目標に向かって勇気をもって挑戦しベストを尽くす、そして、昨日の自分に勝った人がたたえられるオリンピックなのだということを再認識しました。

今の日本の社会では、「勝ち組」「負け組」などということが日常的に言われてきましたが、これからは格差是正を進め、障がいのある人も含め、幸せに暮らせる社会をつくっていかねばなりません。

これからも多くの県民の皆さんにスペシャルオリンピックスの活動を知ってもらい、知的障がいのある人への理解を広めていきたいと思っていますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

★アスリートの笑顔に魅せられて

初めて見たスペシャルオリンピックスの表彰式の印象は、「長い！」ということ。そして、「笑顔がいっぱい！」ということ。

「参加したアスリート、がんばった人全員が表彰される S0 の表彰式は、なんてあったかい雰囲気の中で行われるのだろう」と思いました。アスリートが全員表彰されるというので時間はかかっていますが、彼らの笑顔や喜ぶ姿をみていると体の芯がホカホカと温かい気持ちになりました。

私は5月から陸上のプログラムにボランティアとして参加してきました。夏の暑い日差しの中、みんなで汗をかきながら走ったのを覚えています。S0 の

陸上プログラム ボランティア 熊田 美和

練習会で回を重ねるたびに思うことは、アスリートの頑張り、ファミリーの方のあたたかさ、コーチの方のきめ細かさでした。

アスリートにとってはメダルやリボンが、ファミリーやコーチ・ボランティアにとってはアスリートの姿や笑顔が、「がんばってよかった」と、「またがんばろう」と思う次への糧となるのだと感じました。

11 月には熊本で夏季ナショナルゲームが行われます。富山からは 12 人のアスリートが出場します。彼らが今までの練習の成果を出し、最後までがんばって、再び表彰式で笑顔を見せられるよう祈っています。

★陸上競技会を終えて

2006 年スペシャルオリンピックス・日本 富山陸上競技会実行委員長 押田 繁光

2006 年スペシャルオリンピックス日本・富山陸上競技会が、たくさんの方々を支えられて開催できたこと、深く感謝申し上げます。日常的に展開されているスポーツプログラムの成果を発表する場である競技会を、ここ富山の地で初めて開催でき、石川県からも多くのアスリートに参加していただき、熱い競技会にすることができました。

また、競技会の開催にあたり約 70 名のボランティア・コーチ・ファミリーが協力して助け合えたことが、今後の SON・富山のますますの発展に繋がるものと信じています。実行委員会を代表しましてお礼申し上げます。また、富山陸上競技協会の方々には大会の運営方法や競技規則などをご指導いただきありがとうございました。私自身、初の実行委員長として競技会の運営に携わらせて頂き、人と人との繋

がりを改めて実感させていただきました。

富山県はじめ各自治体の皆様、会場関係者、物心両面にわたりご協賛をいただいた法人あるいは個人の方々、S0 の活動にご理解を頂いた皆様、本当にありがとうございました。



■サッカー始まる

現在 SON・富山では、夏季の種目として、陸上競技、水泳競技、ボウリング、そして冬季の種目としてアルペンスキー、フロアホッケーの 5 種目のプログラムを展開しています。

さらに来年度からは夏季種目に「サッカー」を追加し、より多くのアスリートたちが様々なスポーツ活動に参加していただけるよう予定しています。

11 月 26 日には、県民公園太閤山ランドでサッカー種目のコーチクリニックが開催されます。コーチングスタッフも充実し、人気のプログラムの開催に気合を入れて臨みます。サッカーの経験がある方もない方も、サッカーに興味がある方もない方も、コーチクリニックにたくさんの参加をお待ちしています。

また、クリニックで同時に開催されるゼネラルオリエ

スポーツプログラム委員長 澤田守弘

ンテーション (S0 概論) は、サッカー関係者に限らず、全ての人に理解していただきたい基本的な内容です。S0 への理解をより促進していただくために、既に S0 の活動に参加している人も含めてぜひ参加していただきたいと思います。

今後とも、SON・富山を皆さんの力で盛り上げていきましょう！



2006・S Oデー実行委員長 村中 大治

10月22日の日曜日、皆さんの熱い思いが伝わったかのように爽やかな秋晴れの下、県民公園太閤山ランドにて2006・S Oデーが開催されました。大勢の方に参加していただき、本当にありがとうございました。

S Oデーは、SON・富山の最大のイベントです。とりわけ今回は、SON・富山として正式に認証を受けてから初めてのS Oデー。そのこともあり、当初はどのような企画がいか悩み迷い、実行委員会立ち上げも遅くなり、一時はどうなることかと心配しました。そんな不安もどこへやら、多くの方々にお力添えを頂いて無事終えることができ、安堵するとともに深く感謝しています。

アスリートも、一生懸命にトーチを持って走っ

たり、壮行会でインタビューに答えたり、みんなで豚汁を食べたり、お試し競技でボールを追いかけたりと、この日一日、存分にスポーツを楽しんでくれたことと思います。これを見ていた参加者の皆様も、アスリートからがんばる勇気もらったのではないのでしょうか。本当に素晴らしい秋の一日となりました。

最後になりましたが、協賛企業、各種団体、ボランティアの皆様、コーチとスタッフの方々、実行委員会のメンバー、ファミリー、そしてアスリートのみなさん等々、関係する全ての方々に心よりお礼を申し上げます。これからもSON・富山をどうぞよろしくお願いいたします。



午前の部 トーチラン



午後の部 お試し競技

■これからの予定

■カラオケ大会

11月19日(日)、午後1時30分から、クアトロ・ブーム小杉

■冬季プログラム説明会

11月23日(祝)、午前9時受付開始、県総合体育センター会議室

注) 既に昨年の冬季、今年の夏季プログラムに参加しているアスリートも、
今年の冬季プログラムに参加する人は、必ず説明会に出席してください。

■サッカーコーチクリニック

11月26日(日)、午前9時受付開始、県民公園太閤山ランド、ふるさとパレス図書室

■クリスマス会

12月9日(土)、午後6時30分受付開始、サッポロビアレストラン・デュオ

<賛助金・寄付金をお寄せ下さった皆様(2006年2月~2006年10月)>

敬称略

	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額	お名前	金額
個人賛助	青木 逸男	3,000円	川岸 哲雄	3,000円	前田 拓海	3,000円	宮下 敬	3,000円
	青木 洋子	3,000円	腰田 奈緒美	3,000円	前田 久美	3,000円	宮下 洋子	3,000円
	青木 誠之助	3,000円	坂井 希	3,000円	松田 順子	3,000円	宮下陸也	3,000円
	有馬 光宣	3,000円	蒼生 薫	3,000円	水尾 豊	3,000円	宮下理梨子	3,000円
	有馬 辰雄	3,000円	高瀬 祐三	3,000円	水上 晴美	3,000円	増岡 美砂	3,000円
	岩白 翔太	3,000円	谷田 瑞希	3,000円	村下 昭一郎	3,000円	中嶋 清賢	3,000円
	大野 博美	3,000円	友井 靖子	3,000円	森 完一	3,000円	林 俊祐	3,000円
	小栗 英和	3,000円	二口 三郎	3,000円	森田 とみゑ	3,000円	西野 昌樹	3,000円
	鹿熊 薫	3,000円	二口 静代	3,000円	八木 綾子	3,000円	西野 淳子	3,000円
	神島 雅諭	3,000円	二口 悠太郎	3,000円	山崎 郁夫	3,000円	西野 彰	3,000円
	神島 健二	3,000円	二口 桂子	3,000円	吉藤 国之	3,000円	木津 信子	3,000円
	神島 辰枝	3,000円	前澤 寿美子	3,000円	渡辺 美和子	3,000円	前田 一也	3,000円
	前田 万里子	3,000円	水野 菊治	3,000円	小栗 志磨	3,000円	藤井 育美	3,000円
	前田 恵佑	3,000円	水野 隆	3,000円	小栗 農一	3,000円	板倉 まさ子	3,000円
	前田 友幸	3,000円	早崎 安雄	3,000円	小栗 ユリ	3,000円	若林 清美	3,000円
	河内 香菜子	3,000円	武内 祐介	3,000円	六町 葉子	3,000円	江端 慎二	3,000円
	高田 幸子	3,000円	関 好博	3,000円	六町 喜代治	3,000円	和田悦子	3,000円
	河内 雅人	3,000円	関 悦子	3,000円	六町 昌代	3,000円	磯部 悦子	3,000円
	八田 祐成	3,000円	永田 演考	3,000円	竹田 慶正	3,000円	蓼原 亮一	3,000円
	八田 明男	3,000円	関 都子	3,000円	谷口 厚子	3,000円	松田 順子	3,000円
吉澤 正治	3,000円	小栗 英和	3,000円	吉口 侑花	3,000円	青井 末子	3,000円	
賛助金	株式会社ベネフレックス		10,000円		有限会社北陸サンビスタ		10,000円	
	北酸株式会社		100,000円		大谷製鉄株式会社		50,000円	
	ソニー生命保険株式会社 金沢支社富山営業所		20,000円		社団法人生命保険ファイナ ンシャルアドバイザー協会 富山県協会		10,000円	
	株式会社太陽スポーツ		10,000円		氷見市手をつなぐ育成会		10,000円	
	富山県手をつなぐ育成会		30,000円					
助成金	富山県障害者スポーツ協会		100,000円					

ありがとうございました

賛助金

<個人> 一口 3,000円

<企業・団体> 一口 10,000円

※ お問い合わせは、SON・富山事務局あてメールもしくはファックスをお願いします。

賛助金・寄付金振込先

スペシャルオリンピックス日本・富山
(日本は、「ニッポン」としてください。)

北陸銀行本店(店番 101)、普通口座 5207770

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX



(オプションあり)

ApeosPort C6550 I

卓越した性能を備えた
“知的フィールド
への入り口”

北陸ゼロックス株式会社

本社 金沢市本町11番18号
TEL(076)280-0900 FAX(076)280-0901
<http://www.fujixerox.co.jp/hzx/>